

試験報告書

依頼者 株式会社 ワークソリューション

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木町52番1号



検体 ソルパット(紫外線照射装置)

表題 殺菌効果試験

2019 年 10 月 23 日当センターに提出された上記検体について試験した結果をご報告いたします。

殺菌効果試験

1 依頼者
株式会社 ワークソリューション

2 検 体
ソルパット(紫外線照射装置)

3 試験概要
シャーレに試験菌液を滴下し、試料とした。検体内の依頼者指定位置に試料を設置し、所定時間検体を照射した後、試料の生菌数を測定した。

4 試験結果
結果を表-1及び2、試験条件を表-3に示した。また、培養後の生菌数測定平板を写真-1～12に示した。

表-1 試料の生菌数測定結果

試験菌	対 象	生菌数(/個)
枯草菌 (芽胞)	照射前①	8.3×10^5
	検体照射約1秒後	5.3×10^4
	検体照射約2秒後	2.8×10^3
	検体照射約3秒後	3.3×10^2

試料：シャーレ(φ90 mm)に試験菌液0.1 mLを滴下したもの

表-2 試料の生菌数測定結果

試験菌	対象	生菌数(/個)
	枯草菌 (芽胞)	照射前②
検体照射約4秒後		<10
検体照射約6秒後		<10
検体照射約8秒後		<10
検体照射約10秒後		<10
検体照射約12秒後		<10
検体照射約14秒後		<10
検体照射約16秒後		<10

試料：シャーレ(φ90 mm)に試験菌液0.1 mLを滴下したものの

<10：検出せず

表-3 試験条件

試験菌液	試験菌	<i>Bacillus subtilis</i> NBRC 3134(枯草菌)
	前培養：普通寒天培地[栄研化学株式会社]，30 °C±1 °C，7~10日間 加熱条件：70 °C±1 °C，20分間 菌液調製溶液：精製水 菌数(芽胞)：約 10^6 /mL	
試料	シャーレ(φ90 mm)に試験菌液0.1 mLを滴下したものの	
試験操作	検体内の依頼者指定位置に試料を設置し，検体を照射した。	
検体照射時間	約1秒，約2秒，約3秒，約4秒，約6秒，約8秒，約10秒，約12秒，約14秒，約16秒	
試料の洗い出し	SCDLP培地[日本製薬株式会社]，10 mL	
生菌数測定	標準寒天培地[栄研化学株式会社]，混釈平板培養法	35 °C±1 °C， 2日間



写真-1 枯草菌(芽胞) 照射前①
(洗い出し液 1 mL)



写真-2 枯草菌(芽胞) 検体照射約1秒後
(洗い出し液 1 mL)



写真-3 枯草菌(芽胞) 検体照射約2秒後
(洗い出し液 1 mL)



写真-4 枯草菌(芽胞) 検体照射約3秒後
(洗い出し液 1 mL)



写真-5 枯草菌(芽胞) 照射前②
(洗い出し液 1 mL)



写真-6 枯草菌(芽胞) 検体照射約4秒後
(洗い出し液 1 mL)

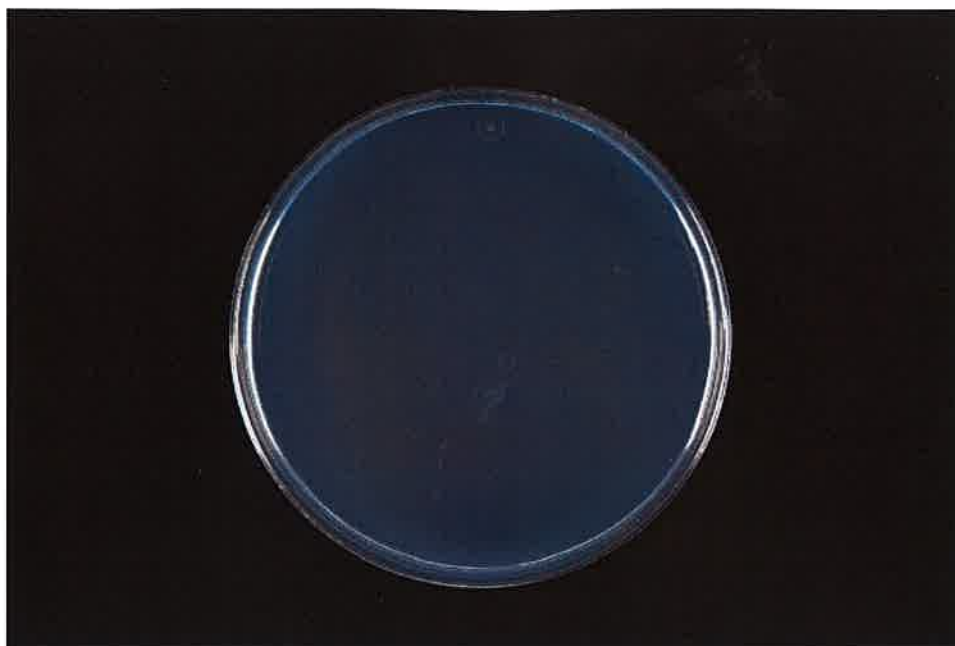


写真-7 枯草菌(芽胞) 検体照射約6秒後
(洗い出し液 1 mL)

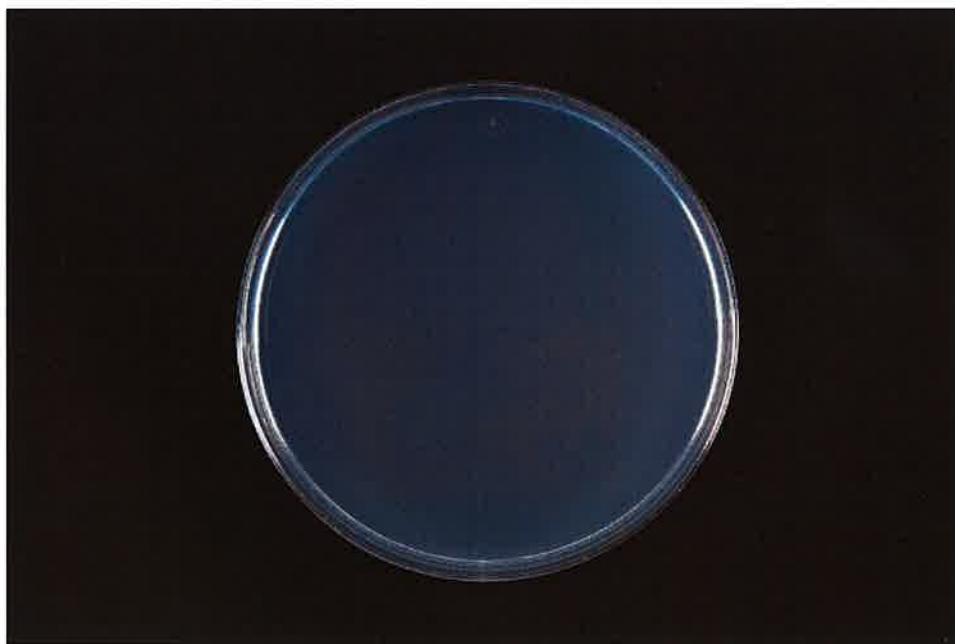


写真-8 枯草菌(芽胞) 検体照射約8秒後
(洗い出し液 1 mL)



写真-9 枯草菌(芽胞) 検体照射約10秒後
(洗い出し液 1 mL)



写真-10 枯草菌(芽胞) 検体照射約12秒後
(洗い出し液 1 mL)

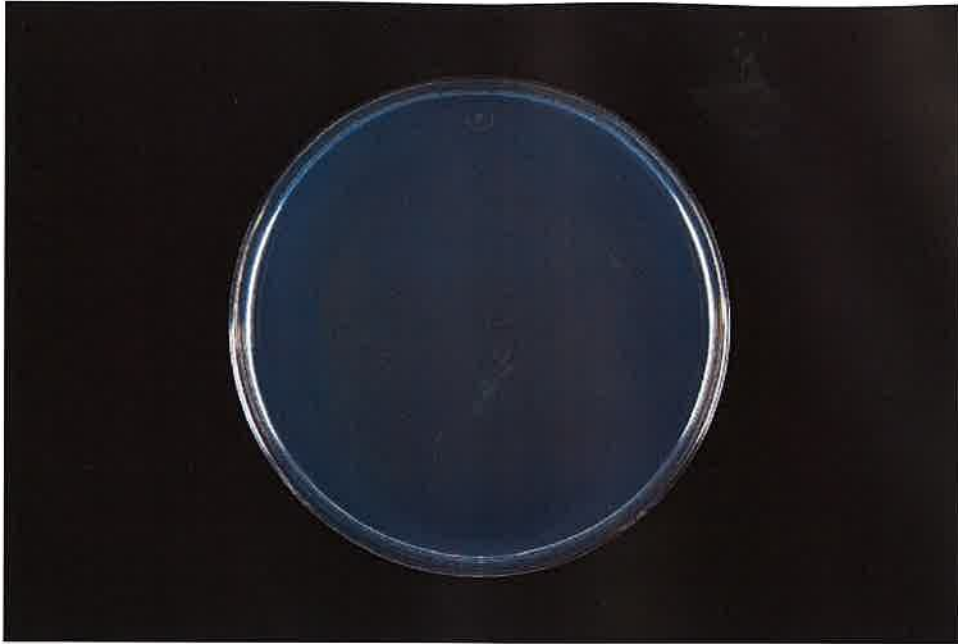


写真-11 枯草菌(芽胞) 検体照射約14秒後
(洗い出し液 1 mL)



写真-12 枯草菌(芽胞) 検体照射約16秒後
(洗い出し液 1 mL)

以 上